

建設情報新聞

週刊 ワークス

WORKS

大分市大字光吉1015番地12 TEL 097-567-0324 FAX 097-569-7994 E-mail: info@eworks.jp
月間購読料 ¥6,380 税込み (FAX・メール 情報サービス込み) HPアドレス: http://eworks.jp/3月
2021毎週月曜日発行
発行元 (有)サムライズ

取材・調査依頼対応!

秘密厳守で迅速に対応します
取材依頼・調査依頼もお気軽に!お問い合わせ・依頼はワークス編集部へ
TEL 097-567-0324
E-mail: info@eworks.jp

※内容によってはお時間がかかる場合もございます。ご了承ください。

2021年(令和3年)3月15日 月曜日 第1201号

(第三種郵便物許可) (19)

週刊 WORKS

カワラ版

建設業界のカワラ版

国東市立国東小学校
清松総合鐵工の清松社長が特別授業

児童を対象に『正しい夢の掴み方』について

国東市立国東小学校(糸永敏明校長)は4日、同小学校体育館でキャリア教育の一環として「特色ある会社経営」、独自のキャラクターで有名な清松総合鐵工株の清松芳夫代表取締役社長を招き、6年生の児童を対象に『正しい夢の掴み方』について特別授業を行った。

特別授業には、糸永校長と教諭2名、6年生の児童45名、授業者の清松社長と清松容子専務取締役、ゲスト参加2名、国東市職員(広報)が参加。

糸永校長が「清松社長は、世界500人の社長に選ばれており、トップ企業が並ぶ中で、30億円規模の会社の中で選ばれているのは異例であり、九州では二人目の快挙」と紹介した。

特別授業では、清松社長の発声に合わせて全員で「イイネ!」。この「イイネ!」をするときは、親指を上に立てることは凄く重要なこと。自分で試して、実際にやると楽しいことしか思い出さない。苦しいとき、辛いときとか、親指を立てることで全ての悩みが消えます」と話すと、注目を集めた。

次に、「夢がある人は」と清松社長が問いかけ、児童の多くが挙手。「その夢は叶いますか?」と質問すると、児童は「わからない」と回答。「夢は叶えようと思わない絶対に叶わらないのが夢。自分に夢がある以上は、それは叶えないといけない。夢を叶えるためには、何をするべきかと考えることが正しい夢の叶え方」と話し、夢のない人に向けては「例えば、戦後直ぐの時、家もなければ、着る物もない、食べる物さえなかった人達がいます。そんな時でも人は死にたいと思わなかつた。現代の若者は希望がないと死を選ぶ人がいますが、戦後直ぐの人は死ななかつたのは夢があつたから。どんな小さな夢でも、夢を持てば生きていける。夢は一つ叶えたら、

また一つ夢ができる。そして小さい夢から、大きい夢を叶えていく。そうした夢を考えるには、どうすれば良いかと考えることが『正しい夢の掴み方』です」と熱く語った。

清松社長は「夢を掴むときに必要な事があり、①自分がしたい事をする②他の人に喜びである—これが夢の定義。夢の掴み方には①嫌いだが努力することで夢が叶うこと②好きな事を続けることで夢が叶う—の二つがある。夢を叶えるには、公言することで夢が近づくもの」と話し、同社社員が『35億売ってハワイに行こう!』の看板を外に向けて発信し、3年で売上が倍になったことを紹介。また、夢を持つと「夢を諦めさせるドリームキラーが現れますかが、最大のドリームキラーは自分。自分で自分の夢を諦めないでください」と、「正しい夢の掴み方」について授業。最後に児童からの質問を受けた。

清松社長は、次世代を担う若者の教育にも情熱を傾けており、大分大学教育学部附属中学校(森脇郷子校長)2年生を対象に「職業人講話」を昨年11月9日と13日の2日間の5~6限目にそれぞれ講義した。一昨年の11月14日には、国東市立武蔵東小学校にて高学年に向けて特別授業を行ったり、同じく12月19日にも補習授業を行つたりしている。また、その他にも地元の宇佐市立八幡小学校3年生への特別授業や大分県立宇佐産業科学高校

の生徒に向けたバスツアーでも講話した。

また、清松社長は、KADOKAWAが発行するWalkerシリーズのひとつとして作られた就職ウォーカーNetで全国20万人の学生があこがれる経営者50人に選出されただけではなく「Leaders' Award 2020」では学生の投票によりナンバーワン経営者の評価を受けている。

同社はビルや工場等の建物の基盤となる鉄骨を造っている会社。鉄骨というのは、人間の身体に例えると文字通りその骨に当たる部分であり、人々の生命と財産を守ることが同社の使命であるとしている。現在は県内屈指の設備を誇るファブリケーターとなり、大分県内のみならず九州内でもトップクラスの実績を上げている。

昨年の売上では「35億円を売ってハワイへ行こう」を達成。今年はハワイ旅行を計画。また、今期については、

新型コロナウイルスの感染拡大による景気低迷などによる事業案件の遅れも予想されることもあり、目標となる売上高は設定せず、「承認だけで成り立つ会社」として、社内外で満足度の向上を目指し、新たなスローガンとして『イイネ!をためて宇宙に行こう!!』という目標を掲げた。



〈清松社長を囲む国東小6年生児童〉



〈授業をする清松社長〉



〈授業風景〉

◇今週の特集◇
3